

東急 5000 系車に MT 形電池を納入

Delivery of MT Batteries to the 5000-Series Railway Car of Tokyu

このたび、東急車輛製造（株）殿が製作し、東急電鉄（株）殿に納入された 5000 系車両に弊社の MT 形蓄電池を採用いただきました。

搭載された蓄電池は、6M60T-12 + 6M30T-3 形で、100V 系には定格容量・公称電圧が 60Ah・86.4V が、24V 系には 30Ah・21.6V が用いられ、2 つの蓄電池は同一の格納箱に収納されています。

5000 系車は、田園都市線に導入され、以下に示すように「人と環境にやさしい車両」を設計コンセプトとして製作された車両で、今後の東急電鉄殿の標準車両として増備されてゆく計画とのことです。

- ・環境に配慮：軽量化や低騒音機器の採用で、騒音を低減し、消費電力も削減。
- ・バリアフリー設計：ホームと車両の段差の縮小、吊り手や荷棚の使い勝手の工夫、便利な案内用液晶ディスプレイの設置など。
- ・アメニティとサービスの向上：熱線吸収・紫外線カットガラスを採用し、高効率空調機器で快適さを確保。対話式通報装置の設置や車椅子スペースも設置。
- ・「多摩田園都市」のイメージのデザイン化：スマートさと高級感を演出。

MT 形蓄電池は、弊社の長年にわたる鉄道車両用の経験を基に 1998 年に製品化したローメンテナンスタイプのアルカリ蓄電池で、長期の補水インターバルの確保、絶縁や防塵に配慮した設計で、取扱いの容易化を実現し、車両を整備・保守される方々をサポートしています。

弊社は、これからも車両のニーズに最適化した蓄電池で、鉄道輸送に貢献していきます。



写真 1 東急電鉄（株）殿 5000 系車外観



写真 2 5000 系車搭載蓄電池外観

(産業機器営業本部 産機第一営業部 久野昌隆)